

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

研究機関名： 弘前大学医学部附属病院
消化器、乳腺、甲状腺外科
研究責任者： 阿部 純弓

当院では患者さんの試料・情報を利用させていただき、下記の臨床研究を弘前大学大学院医学研究科倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

本研究への協力を望まれない患者さんは、下記連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

臨床研究名称 当院における KEYNOTE-522 レジメンの奏効率と RDI の検討

研究の目的

トリプルネガティブ乳がんでは、手術前に抗がん剤治療を行うことで、がんが消失する割合が高まることが分かっています。一方、免疫チェックポイント阻害薬を併用した治療は副作用により治療の継続が難しい場合があります。本研究では、当院での治療状況と効果を振り返り、より安全で効果的な治療につなげることを目的としています。

研究実施期間 実施許可日 ～2026年12月31日

対象となる方 2023年5月1日～2025年12月31日までの間、当院消化器・乳腺・甲状腺外科を受診し、トリプルネガティブ乳癌と診断され、免疫チェックポイント阻害薬を使用した術前化学療法後に手術を受けられた方

利用させていただきたい試料・情報について

当院のカルテに記録されている情報のうち、年齢、性別、診断名、病期、検査結果、治療内容、経過について、標記研究のために利用します。

外部への試料・情報の提供

収集した情報を外部に提供する予定はありません。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合は下記へご連絡ください。患者さん／その代理人の方から、試料・情報の利用停止を求める申し出があった場合は、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本件連絡先	弘前大学医学部附属病院 消化器、乳腺、甲状腺外科 阿部 純弓 E-mail: abe410@hirosaki-u.ac.jp 外線番号: 0172-33-5111 (病院代表)
--------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------